

ドイツ経済ニュース

No. 1505

2024年12月18日号



年末年始 休刊日のお知らせ

12月25日と1月1日は休刊、次号は1月8日発行です

どうぞよいお年をお迎えください

適切政策で成長率2倍以上に

次世代空モビリティ戦略を交通省が策定
26年までにテスト区間を設置、投資環境整備も

化学・製薬業界は来年も低迷
欧州委を「ビューロクラシーの震源」と批判

<統計>

ドイツで開催される主な国際見本市 2025年第1四半期

* PDFファイルでご覧の方は左のパレットの「しおり」を開き、見たいタイトルを選択して下さい。

■注意■

1. 弊社との契約でご指定になった住所の事業所及びEメールアドレス以外に本誌を配布・転送することを固く禁止いたします。
2. 本誌のご利用によって生じたトラブル・損失・損害に関し、当社は一切の責任を負いません。

FBC Business Consulting GmbH August-Schanz-Str.8, 60433 Frankfurt/M. (Germany)
Tel : 069-5480950, Fax : 069-54809525, E-mail : fbc@fbc.de, <https://www.fbc.de>

Rechtsform: GmbH Sitz: Frankfurt am Main HRB 44664 Geschäftsführer: Susumu Fujita



総合

適切政策で成長率2倍以上に、独メーカーの競争力は欧州域外で特に低下.....	4
「経済低迷は慢性化」、企業景況感20年5月以来の低水準に.....	6
ECBが0.25%利下げ、3会合連続で.....	6
輸出が10カ月ぶりの下げ幅に、10月は前月比-2.8%.....	6
インフレ率2カ月連続上昇、11月は2.2%.....	7
内閣信任案否決、解散・総選挙へ.....	8
次世代空モビリティ戦略を交通省が策定.....	8
卸売物価19カ月連続で低下、11月は-0.6%に.....	8
EU改正製造物責任指令が施行、デジタル時代に対応.....	9
セキュリティ対策強化をEUがメーカーに義務付け.....	9



土屋伸爾
余白一滴

特殊ガラス大手ショットの
フランク・ハインリヒト社長の
インタビュー記事が 13 日付の
FAZ 紙に掲載されていた。2013
年に外部から招聘された同氏は
経営危機に陥っていた
ショットを再建した功労者で
ある。今年末で退任することから、
インタビューを受けたのだ
ろう。その彼が語ったひと言が
とても重く感じられた。

「現在ドイツへの投資のブ
ラス材料はない」というもの
である。同国の割高な人件費
を相殺してきた安価なロシア
産天然ガスに依存できなくなり、
エネルギー集約型企業は
存続の危機を排除できなく

なっている。

厳しい状況を打開するのは
経営者の責任であり、ハインリ
ヒト氏も加熱炉の熱源に
100%水素を用いた光学ガラス
の試験生産を工業スケールの
実環境下で実施するなど将来
を見据えた取り組みを進めて
きた。コスト高のドイツで生産
を続けるためにはイノベーション
以外に手立てがないと
している。

そうした起業家精神に富ん
だ同氏も先行きへの懸念は大
きい。脱炭素に向けた国のエネ
ルギー転換政策の緻密度が、企
業が安心して事業計画を策定
するには不足しているためだ。

「いつどこで水素を得られる
のかを誰も企業に明言できな
い」というのが現状であり、工
場立地を決定できない状況が
続いている。32年までに総延長
距離 9,040 キロメートルの水素

中核輸送網を構築する計画が
10 月に当局から承認されたも
のの、需要家の企業にとっては
それだけでは不十分というこ
とだろう。同氏は、政治は口約
束ばかりで実行が伴わないと
批判した。

ドイツはこのところ薄暗い
天気が続いている。先週は日射
量に加え風も極度に弱まった
ことから、再生エネの発電量が
底を這う「ドゥンケルフラウテ
(暗い風)」という現象が起き、
電力卸売価格が急騰した。弱り
目に祟り目のようで、薄暗いマ
イン川沿いを自転車走りなが
ら、この国の現状を象徴して
いるのではないかと思った。

それでも、来年は良い年にな
ることを願って止まない。2 月
の連邦議会選挙後に樹立され
る新政権が適切な政策を速や
かに実行することを期待して
いる。

企業情報

エボニック（化学）―組織再編へ、「スペシャルティケミカルでは差別化できず」―	10
BASF（化学）―触媒などのR&D施設が完成―	10
BASF（化学）―塩化アンモニウムの生産能力拡大―	11
ボッシュ（IoT）―ビル技術部門の製品3事業を売却―	11
BMW（自動車）―顧客引き渡し車両の燃料をHVOに変更―	11
椿本チエイン（機械）―独社買収、欧州に産業用スチールチェーン製造拠点確保―	12
関西電力（エネルギー）―独で洋上風力、欧州社と共同で―	12
ローゼンタール（陶器）―工場閉鎖の方向―	12
アリアンツ（保険）―シンガポール同業の買収を断念―	12
ツァランド（通販）―同業アバウト・ユーを買収―	13

企業情報短信

テノーア	13
------	----

経済・産業情報

化学・製薬業界は来年も低迷、欧州委を「ビューロクラシーの震源」と批判	14
中国ソーラーパネル業界がカルテル締結、価格上昇で欧州の脱炭素戦略に影響も	15
モーゼル川の早期復旧を鉄鋼業界が要求、閘室複数化の遅れが通行不能の背景に	16
企業倒産が今年は24%増加、金属と製紙で220%・自動車で70%に	16
企業の支払い状況が悪化	17
アディダスに税務当局が立ち入り調査	17

目で見えるドイツの経済・社会

ドイツで開催される主な国際見本市 2025年第1四半期	18
-----------------------------	----

為替・株価・原油

2024年12月4日～17日	23
----------------	----

ゲシェフトフューラーの豆知識

パートの正規勤務時間を考慮しない残業手当ルールは違法？	5
-----------------------------	---

欧州経済を伝える



FBCでは、読者の皆様と一緒に誌面作りに取組みたいと考えております。
お気づきの点や率直なご意見・ご感想など
弊社カスタマーサポートまでぜひお気軽にお寄せください。

FBC Business Consulting GmbH
August-Schanz-Str.8
60433, Frankfurt/M, Germany

<http://www.fbc.de>

< FBCカスタマーサポート >

Tel : +49-(0)69-5480950

E-mail: info@fbc.de

総合

適切政策で成長率2倍以上に
独メーカーの競争力は欧州域外で特に低下

Ifo 経済研究所は 12 日に発表した経済予測で、構造危機の度合いが比較的小さいとともに、適切な対策が実施されるという条件下では、来年と再来年の独成長率が比較的大きくなるとの見方を示した。「現在の停滞局面が一時的な低迷なのか、それとも経済の長期的な痛みを伴う変化なのかはまだ明らかになっていない」(ティモ・ヴォルマースホイザー景気予測主任)としながらも、進行中の構造転換に対応できていないことが現在の危機の原因だと指摘。来年 2 月の連邦議会選挙で成立する次期政権に経済再生を最優先課題とすることを暗に促した。

同予測によると、実質国内総生産 (GDP) は今年 0.1%減少し、ドイツは 2 年連続のマイナス成長なる。GDP はコロナ禍が発生した 2020 年から規模が拡大しない足踏み状態に陥っている。Ifo はデジタル化、脱炭素、少子高齢化の進展、ディグローバリゼーションという構造転換に対応できていないことがその原因だと指摘する。

Ifo が実施した企業アンケート調査では、来年の業績「改善」を見込む企業は 12.2%にとどまり「悪化」の 32.2%を大幅に下回った。トンネルの出口が見えない状況だ。

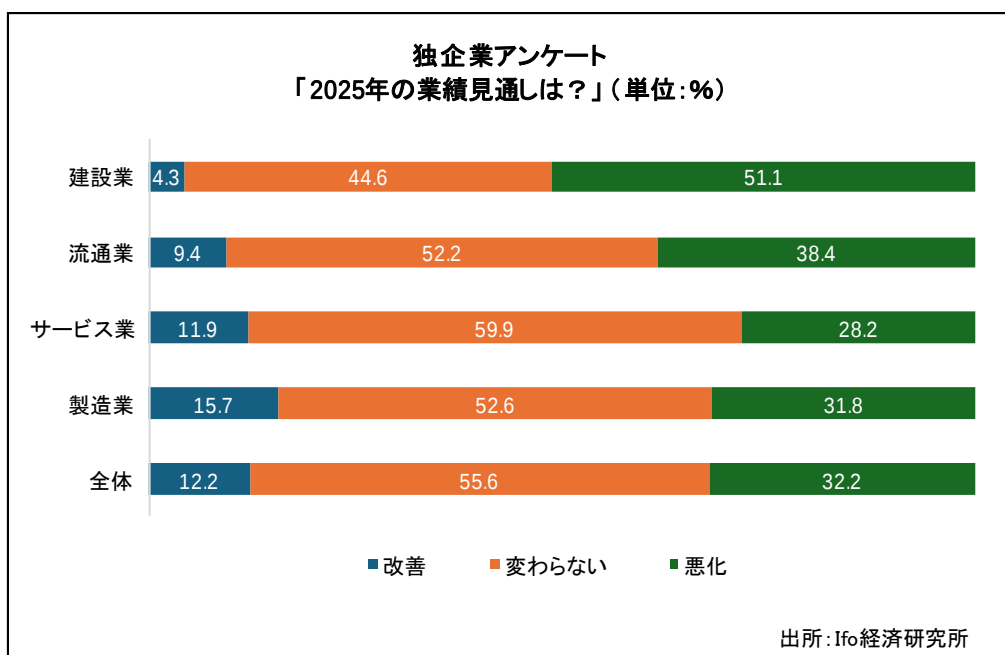
Ifo は、経済停滞の背景には景気循環という一過性の原因と、構造転換に対応できていないという根深い原因の 2 つがあるとしたうえで、世界経済が緩やかに回復す

るなかで輸出主導の独製造業がその恩恵に与っていないことを指摘。同国メーカーは構造要因の影響で、特に欧州域外で競争力を大幅に低下させているとの見方を示した。

構造転換期の経済予測は不確定要素が多く難しいことから、Ifo は今回、「基本シナリオ」のほか、「楽観的なシナリオ」を作成した。

基本シナリオは、ここ数年の経済の低迷は主に構造的な原因によるもので、その影響はすでに潜在成長率を強く引き下げているという前提に立つ。生産の国外移管や GDP に占める製造業の割合の低下を通して産業空洞化が進むとしている。また、製造業は経済成長に寄与せず、外需と企業投資には勢いが欠ける。その影響で失業者数が増加。個人消費は緩やかな回復にとどまる。GDP 成長率は 25 年が 0.4%、26 年が 0.8%と低い。

次ページに続く⇒



一方、楽観的なシナリオは構造危機の度合いが基本シナリオほど深刻でないというもの。稼働率の低迷や工場の国外移転は一時的な現象にとどまるとしている。GDP成長率は25年が1.1%、26年が1.6%と基本シナリオの2倍以上に上る。

ただ、同シナリオは経済政策が転換され、ドイツの立地要因が速やかに改善することを前提としている。具体的には◇企業の税負担軽減◇エネルギーコストの低減◇規制や煩雑な行政関連の手続きの軽減◇デジタル、エネルギー、交通インフラの拡充◇女性・高齢者の就労率引

き上げ、パート勤務の就労時間拡大、専門技能を持つ外国人の就労規制緩和を通じた就労者数の拡大——が必要だとしている。また、企業の投資と消費者の支出抑制をもたらしている経済政策の不透明性を解消することも重要だとしている。

<SC50694>

ゲシェフト フューラー の 豆知識

パートの正規勤務時間を考慮しない残業手当ルールは違法？

客観的にみて妥当な根拠がないにもかかわらず雇用主がパートタイム社員をフルタイムの社員よりも不利に取り扱うことは違法な差別に当たる。これは「パートタイムと有期労働契約に関する法律（TzBfG）」4条1項に記されたルールである。では、残業手当（割増賃金）が適用される勤務時間をフルタイム勤務の正規の勤務時間を超過した分とするルールを、正規の勤務時間がフルタイム社員に比べて短いパート社員に適用することは同項の規定に違反するのだろうか。

か。この問題に関する係争で最高裁の連邦労働裁判所（BAG）が5日に判決（訴訟番号：8 AZR 370/20）を下したので取り上げてみる。

裁判は人工透析病院で介護士として働くパート勤務の女性が同病院を相手取って起こしたもの。正規の勤務時間は正社員の40%となっている。

同病院が統一サービス労組Verdiと締結した協定では、フルタイム勤務の各月の正規勤務時間を超過した分のうち、振替休日で月内に相殺できなかった分を残業手当の対象とすることが決められていた。割増率は30%。割増手当を受給せずに労働時間口座に貯蓄することもできる。

このルールはパート勤務者に不利であることから、原告は自らの正規勤務時間の超過分を残業手当の対象とすることを要求して提訴した。労働時間口座に貯蓄することを求めた。

原告はまた、被告病院のパート勤務者の90%以上が女性であるこ

とを踏まえ、同ルールは一般平等待遇法（AGG）7条1項で禁じられた間接差別に当たると主張。同法15条2項に基づく慰謝料の支払いも請求した。

原告は一審で敗訴したものの、二審で逆転勝訴した。最高裁のBAGはこの係争が欧州連合（EU）法に関わるものであることを踏まえ、EU司法裁判所（ECJ）の判断を仰ぎ、その判断を踏まえ、原告勝訴を言い渡した。判決理由で裁判官は、被告とVerdiが取り決めた残業時間ルールには、フルタイムとパート勤務者とで異なる取り扱いをすることを正当化する客観的な根拠がないと指摘。同ルールはTzBfG 4条1項違反だと言い渡した。

同ルールがAGG 7条1項で禁じられた女性への間接差別に当たるとした原告の訴えについても認める判断を示し、原告への慰謝料支払いを被告に命じた。慰謝料の額については、250ユーロが妥当だとして、年収の25%を求めた原告の訴えを退けた。

<SC50721>

「経済低迷は慢性化」 企業景況感20年5月以来の低水準に

Ifo 経済研究所が 17 日に発表したドイツ企業景況感指数（2015 年 = 100）は前月を 0.9 ポイント下回る 84.7 となり、コロナ禍初期の 20 年 5 月（79.6）以来の低水準に落ち込んだ。同指数は低空飛行が長期化しており、クレメンス・フュスト所長は「ドイツ経済の低迷は慢性化した」と明言した。

今後 6 カ月の見通しを示す期待指数が 2.6 ポイント減の 84.4 とな

り、足を強く引っ張った。関税の大幅引き上げを主張する米トランプ前大統領の返り咲きを受け、先行き懸念が強まっているもようだ。現状判断を示す指数は 0.8 ポイント増の 85.1 とやや改善した。

景況感を部門別でみると、製造業では大幅に悪化した。下げ幅は特に期待指数で大きい。受注の目減りは止まらず、減産計画が増えている。

サービス業では期待指数が大きく落ち込んだ。運輸・物流で先行き懸念が特に大きい。飲食業のクリスマス商戦は好調という。

流通業の景況感指数は 3 カ月ぶりに悪化した。現状判断と期待指数がともに低下。特に卸売が振るわない。

建設業の景況感は改善した。現状判断が好転したため。期待指数はこれまでに引き低下した。

<SC50695>

ECBが0.25%利下げ 3会合連続で

欧州中央銀行(ECB)は12日に開いた定例政策理事会で、ユーロ圏20カ国で適用される主要政策金利の0.25ポイント引き下げを決めた。物価高が収束に向かうなか、ユーロ圏の景気が停滞していることに応じたもの。利下げは3会合連

続で、今年4度目となる。

ECB が重視する中銀預金金利（民間金融機関が余った資金を ECB に預け入れる際の金利）を 3.25%から 3%に引き下げる。他の政策金利についても 0.25 ポイント利下げする。中銀預金金利は 2023 年 3 月以来の低水準となる。新金利は 18 日から適用される。

ラガルド総裁は理事会後の記者会見で、ユーロ圏経済は「勢いを失いつつある」「下振れリスクがある」などと述べ、景気の先行きへの懸念を示した。また、同日の理事会では複数の委員が 0.5 ポイントの利下げを主張したことも明らかにした。

<SC50696>

輸出が10カ月ぶりの下げ幅に 10月は前月比-2.8%

ドイツ連邦統計局が13日に発表した10月の輸出高（暫定値）は営業日数・季節調整ベースで前月比2.8%減の1,246億ユーロに低下し、10カ月ぶりの大きな下げ幅となった。減少は2カ月連続。製造業の受注不足が反映されており、前年同月に比べても2.8%少なかった。

仕向け先地域別でみると、欧州連合(EU)域外が前月を5.3%下回り、足を強く引っ張った。ユーロ圏は0.7%減、EUのユーロ非加盟国は0.9%減だった。

最大の輸出先国である米国は

14.2%減の122億ユーロに縮小した。中国は3.8%減の69億ユーロ、英国は2.1%増の65億ユーロとなっている。

輸入高（暫定値）は0.1%減の1,112億ユーロとなり、2カ月ぶりに後退した。EU域外が0.6%減少。ユーロ圏は横ばいで、EUのユーロ非加盟国は1.1%増加した。

最大の輸入先国である中国は3.0%減の137億ユーロに落ち込んだ。米国は3.9%減の74億ユーロ、英国は1.4%増の30億ユーロだった。

貿易収支は134億ユーロの黒字となった。黒字幅は前月を20.7%、

前年同月を29.1%下回っている。

非調整ベースの10月の輸出高は1,326億ユーロで、前年同月を0.4%上回った。増加は3カ月ぶり。同輸入高は4.3%増の1,179億ユーロで、貿易収支の黒字幅は前年同月の190億ユーロから147億ユーロに縮小した。

1～10月の輸出高は営業日数・季節調整ベースで1兆3,004億ユーロとなり、前年同期を1.2%下回った。同輸入高は3.6%減の1兆1,000億ユーロで、貿易収支は2,004億ユーロの黒字だった。

<SC50699>

インフレ率2カ月連続上昇 11月は2.2%、サービスが強く押し上げ

ドイツ連邦統計局が10日に発表した11月の消費者物価指数（2020年＝100）は前年同月比2.2%増の119.9となり、上げ幅は前月の2.0%から拡大した。インフレ率の上昇は2カ月連続。サービスがこれまでに

引き続き全体を強く押し上げた。

エネルギーは3.7%下がった。下げ幅は灯油で12.5%、自動車燃料で6.6%、電力で4.1%に上った。地域熱は30.7%、天然ガスは2.5%上昇した。

消費者物価指数の変動率 項目別				
項目	物価全体に 占める比重 (単位: %)	2024年11月		
		指数	前年同月比	前月比
		(2020年＝100)	(単位: %)	
全体	1,000.00	119.9	2.2	-0.2
食料品・ノンアルコール飲料	119.04	134.4	2.4	0.2
食料品	104.69	134.5	1.8	0.1
食肉・肉製品	22.16	129.7	0.7	0.3
果物	11.62	122.1	3.0	0.7
野菜	13.72	130.1	0.1	0.9
アルコール飲料・タバコ	35.26	124.4	4.3	0.2
衣料品・靴	42.25	112.7	3.0	0.6
住居・水道光熱費	259.25	116.3	1.6	0.0
家賃	68.30	108.5	2.3	0.1
帰属家賃	104.13	107.5	2.1	0.1
電力・ガス・その他の家庭用エネルギー	43.44	148.8	-1.8	-0.3
電力	24.50	126.4	-4.1	-0.1
天然ガス	6.07	190.4	2.5	0.3
灯油	1.70	191.1	-12.5	-1.9
家具・家電等	67.78	117.7	-0.7	0.3
ヘルスケア	55.49	108.3	2.8	0.1
交通	138.22	123.8	0.3	-0.9
自動車燃料	30.46	135.5	-6.6	0.1
ハイオクガソリン	23.19	132.8	-5.9	-0.5
軽油	6.92	142.4	-9.2	1.1
通信	23.35	98.4	-1.6	-0.1
余暇・娯楽・文化	104.23	115.2	1.3	-2.2
バック旅行	13.22	121.3	3.7	-13.2
教育	9.06	116.2	5.1	0.0
飲食・宿泊	47.20	128.1	5.9	-0.2
その他の物品・サービス	98.87	122.7	7.2	0.2
食料品とエネルギーを除いたコアのインフレ率	821.41	116.0	3.0	-0.3

出所: 連邦統計局

食料品は1.8%増となり、上げ幅は8カ月ぶりに縮小した。上昇率が大きかったのは食用油脂で19.1%を記録。バターは38.9%、オリーブオイルは13.3%に達した。チョコレート（+9.5%）も大きく上昇した。砂糖は23.0%、ひまわり油・菜種油等は7.9%低下している。食料品とエネルギーを除いたコアのインフレ率は前月を0.1ポイント上回る3.0%だった。コアのインフレ率は1月以降、インフレ率を一貫して上回っている。

サービスの上げ幅は前月と同じ4.0%に上った。上昇率が特に大きかったのは保険（+16.6%）で、交通分野の保険（自動車保険など）では34.5%に達した。自動車保険は修理コストの上昇が強く反映されている。飲食（+6.7%）、自動車メンテナンス・修理（+5.6%）、水道その他の住宅向けサービス（+4.6%）も上げ幅が大きかった。電気通信は0.9%低下した。

前月比のインフレ率はマイナス0.2%だった。季節柄、航空券が15.2%、パック旅行が13.2%低下。エネルギーも0.2%下がった。食料品は0.1%、衣料品・靴は0.6%上昇した。コアのインフレ率はマイナス0.3%だった。

欧州連合(EU)基準のインフレ率は前年同月比が2.4%、前月比がマイナス0.7%。前月はそれぞれ2.4%、0.4%だった。

<SC50697>

自動車産業のニュースを厳選
大手から中小部品メーカーまで

欧州自動車産業ニュースを読んで
最新技術動向を把握しよう



内閣信任案否決、解散・総選挙へ ドイツラントチケット継続で与野党合意

独連邦議会（下院）で内閣信任投票が16日に実施され、反対多数で否決された。内閣信任案の否決は戦後ドイツで6回目。シュルツ首相は信任喪失を受け、議会の解散をその日のうちにシュタインマイヤー大統領に提案した。大統領の受け入れを経て、2月23日に総選挙が行われる見通しだ。

シュルツ内閣は11月、自由民主党（FDP）の政権離脱に伴い少数内閣に転落した。首相はこれを受け解散・総選挙を決意。信任案が否決さ

れること計算したうえで、今回の投票の動議を11日に提出していた。

投票結果は賛成207票、反対394票、棄権116票。反対票は信任否決に必要な過半数ライン（367票）を上回った。

信任否決を受け、連邦議会では今後、政府法案の一部が可決される可能性が出てきた。信任投票の実施後であれば政府・与党への協力を排除しないとの立場を、最大与党のキリスト教民主・社会同盟（CDU／CSU）が示してきたため

だ。連邦議会は立法府として必要な機能を維持するため、解散後も新議会が発足するまでは法案を議決することができる。

全国の地域公共交通機関をすべて利用できる月定期券「ドイツラントチケット」の来年の財源確保に必要な法案については17日、与党・社会民主党（SPD）、緑の党とCDU／CSUが連邦議会を通過させることで合意した。SPDと緑の党は所得税負担の軽減などを盛り込んだ法案についても、すでに同院での可決をFDPと取り決めている。

<SC50700>

次世代空モビリティ戦略を交通省が策定 26年までにテスト区間を設置、投資環境整備も

独連邦交通省は11日、次世代空モビリティ（AAM）戦略を発表した。無人航空機（ドローン）と電動垂直離着陸機（eVTOL）の開発・利用でドイツを主導的な国にすることが狙い。フォルカー・ヴィッシング交通相は、「ドローンと空飛ぶタクシーは空の移動に革命をもたらす」と述べ、AAM促進の意義を強調した。

AAM戦略を通してドローン、空飛ぶタクシーの運営に必要な枠組み条件を改善する。具体的には8つの措置を打ち出した。

1つ目はAAMの利用拡大に向けた時程表で、(1)2026年までに初のテスト区間を設置する(2)28年までに地理的に限定されたAAM地域を指定する(3)地域交通と連動させるために同地域を30年までに拡大する(4)全国的なAAM運航の32年までの実現を目指す——としている。

2つ目はパイロットの育成で、既存のパイロット免許を持つ人に研修を施し、eVTOLの操縦を許可する。長期的にはeVTOL免許を独立の免許とする意向だ。

3つ目はバーティポート（垂直離

着陸用飛行場）の設置で、既存の交通システムに統合する。

4つ目は安全で効率的なAAM航空ルートの方策、5つ目は、AAMを既存の空域に安全に統合するための新しい航空交通管理（ATM）／無人機交通管理（UTM）システムの開発、6つ目はAAMの技術革新を促進するための研究プロジェクト支援と産学連携、7つ目はAAMの実装を可能にするための柔軟な法的枠組みの設定、8つ目はAAM開発を促進する魅力的な投資環境の創設。

交通省はAAM戦略の実行状況を継続的に評価し、新たな展開を踏まえ修正していく意向だ。

<SC50701>

卸売物価19カ月連続で低下 11月は-0.6%に

ドイツ連邦統計局が13日に発表した11月の卸売物価指数（2021年＝100）は前年同月比0.8%減の116.2となった。同指数の低下は19カ月連続。景気低迷で需要が鈍っていることが背景にある。

全体を最も強く押し下げたのはこれまで同様に石油製品で、10.9%下落した。このほかデータ処理装置・周辺機器（-6.3%）、鉄・鉄鋼（-5.4%）、板ガラス（-3.9%）で大きく低下した。

コーヒー・茶・カカオ・香辛料（+25.4%）、非鉄金属鉱石・非鉄

金属（+22.7%）、砂糖・甘味菓子・パン類（+10.9%）、牛乳・乳製品・卵・食用油脂（+6.8%）、古材・残材（+5.2%）は大きく上昇した。

卸売物価は前月比では変動がなかった。

<SC50698>

EU改正製造物責任指令が施行 デジタル時代に対応

欧州連合(EU)内の消費者が欠陥のある製品によって損害を被った場合、製造者が責任を負うことを規定した「製造物責任指令(PLD)」が改正され、新ルールが8日に施行された。デジタル化の進展や循環型経済の拡大に対応するもので、デジタル製品にも適用される点が特徴だ。

2024年10月に採択されたPLD改正案は、デジタル、人工知能(AI)技術を活用した製品で消費者が損害を被った場合も製造者に民事上の責任を負わせることが柱。実店舗だけでなくオンラインで購入した製品も対象となる。

こうした製品はシステムの複雑性などから被害との因果関係を証明することが難しく、過失の賠償責任を求めることが困難なケース

が多い。改正PLDでは、これらに関する製造者の責任を明確化するとともに、被害者側の立証責任を軽減し、厳密な立証ができない場合でも、製品の性能や損害との因果関係について一定の合理性を示すことができれば、裁判所は因果関係があるとの推定をもとに、製造者に損害賠償を命じることができる。

<SC50702>

セキュリティ対策強化を EUがメーカーに義務付け

インターネットに接続される機器やソフトウェアの製造元にサイバーセキュリティ対策の強化を義務付ける欧州連合(EU)の「サイバーレジリエンス法(CRA)」が10日、施行された。サイバー攻撃の対象に

なりうるネット接続機器が増え続けるなか、対策を大きく強化する。

欧州委員会が2022年9月に発表した同法案は、パソコン、テレビ、冷蔵庫、家庭用監視カメラなどネット接続機器のメーカーやソフトウェアの開発業者に、設計の段階からサイバーセキュリティ対策

を義務付けるというもの。問題が見つかった場合は直ちに加盟国の監督機関に報告し、必要な対策を講じなければならない。発売から少なくとも5年間、または予想される耐用年数の間は安全性に関する監視を続ける必要がある。

<SC50703>

FBCがお届けする
ニュースレター

用途に合わせて
4誌ご用意しています

ドイツの政治・経済動向を読む

ドイツ経済ニュース

中東欧・ロシア・CIS・トルコの経済動向を

東欧経済ニュース

大手メーカーから中小部品メーカーまで網羅

欧州自動車産業ニュース

経済活動に大きく影響する政策動向と統計データ

欧州経済ウォッチャー

企業情報

エボニック（化学）—組織再編へ、「スペシャルティケミカルでは差別化できず」—

特殊化学大手の独エボニックは13日、抜本的な組織再編計画を発表した。経営をスリム化するとともに、企業のプロフィールを明確化する狙い。これまでの4部門（ディビジョン）体制を2025年4月1日付で2部門（セグメント）体制に改める。クリスティアン・クルマン社長は「当社は近年、ポートフォリオの質を大幅に向上させてきました。しかし現在は、スペシャルティケミカルにのみ注力するだけでは会社を前進させるには十分でなくなってきました。その言葉自体、曖昧な意味しか持たなくなり、お客様や資本市場の視点から見ても十分に差別化を行えなくなっていました。そのため、今後はソリューションとイノベーション主導型ビジネス、およびテクノロジーと効率主導型ビジネスを2本柱に据え、それぞれの強みを生かして経営の差別化を図りま

す」と狙いを語った。

同社はこれまで取扱製品の種類に応じ、「ニュートリション&ケア」「スペシャルティアディティブス」「スマートマテリアルズ」「パフォーマンスマテリアルズ」の4部門体制で事業を展開してきた。来春からはこれを、イノベーション主導型のビジネスモデルを特徴とする「カスタム・ソリューション」と、テクノロジー・効率主導型の「アドバンスド・テクノロジー」の2セグメント体制に移行する。両セグメントとも売上高は約60億ユーロとなる見通し。

カスタム・ソリューションは、特定のニッチ市場で顧客密着型の事業を展開し、カスタマイズされたソリューションを提供。価格設定の主導権を握る。成長ドライバーとしての役割を担い、利益の成長に強く貢献する。塗料・コーティング用添加剤、化粧品・医薬品業界向

け製品事業が含まれる。買収を積極的に行う意向だ。

アドバンスド・テクノロジーでは世界的に高いコスト競争力を持つ事業を行う。資金供給的な役割を果たし、キャッシュフローを生み出す。高機能ポリマー、過酸化水素製品事業などが含まれる。

組織のスリム化に向けては管理職を大幅に削減し、意思決定と事業プロセスを迅速化する。26年末までにマネジメントレベルの階層数を平均10段階から最大6段階までに削減するとともに、3,000以上の組織単位を廃止する計画だ。従業員2,000人の削減を予定している。年コストを4億ユーロ圧縮する。

同社はこのほか、事業や保有する工業団地の売却も計画している。これを含めると従業員3万2,000人のうち7,000人が削減されることになる。

<SC50704>

BASF（化学）—触媒などのR&D施設が完成—

化学大手の独BASFは12日、本社所在地ルートヴィヒスハーフェンに触媒と固体プロセッシングの新しい研究・開発（R&D）センターを開設したと発表した。化学触媒を世界中の顧客向けに速やかにパイロット生産できるようになる。また、固体加工・生産の新たなプロセス技術を開発する。同社のグローバル研究活動を統括するヘルムート・ヴィンターリング氏は、

「顧客企業とわが社がGX（グリーントランスフォーメーション）で必要とする画期的な触媒とプロセス技術を集中的かつ迅速に開発できるようになる」と意義を強調した。

触媒は80%以上の化学製品の生産で使用されている。エネルギー消費量と不要な副産物の削減で重要な役割を果たし、原料の節約とカーボンフットプリントの改善に

つながるためだ。同センターでは実験室で開発した新しい触媒を速やかにパイロット生産。これまでもより多くの量のサンプルを顧客に提供できる。

ルートヴィヒスハーフェンをR&D拠点として強化することにもつながる。

<SC50705>

BASF（化学）―塩化アンモニウムの生産能力拡大―

化学大手の独 BASF は 11 日、本社所在地ルートヴィヒスハーフェンにある統合生産拠点で塩化アンモニウムの生産能力を 50% 拡大したと発表した。需要の拡大を踏ま

えた措置。これまでに比べ品質も向上させたとしている。

塩化アンモニウムは香料添加剤、飼料の pH 調整剤、電池やメッキの生産、化学・化粧品・製薬産

業向けのプロセス薬品、皮のなめし剤など幅広い用途に使用されている。

<SC50706>

ボッシュ（IoT）―ビル技術部門の製品3事業を売却―

IoT 大手の独ボッシュは 12 日、ビル技術部門で手がける製品事業の大半を欧州投資大手トリトンに売却することで合意したと発表した。同部門の経営資源を市場の成長チャンスの高いシステム統合分野に絞り込む方針に基づく措置。取引金額は公表しないことで合意

した。当局の審査などを経て売却手続きが来年上半期に完了すると見込んでいる。

ビデオ監視、入退室管理システム・侵入警報装置、通信システムの 3 事業をトリトンに譲渡する。3 事業は世界に計 90 カ所以上の拠点をもち、従業員数は 4,300 人に上る。

火災警報システム製品事業はシステム統合事業にとって重要なことから、手元に残す。

取引が完了すると、ビル技術部門の拠点は 8 カ国の 40 カ所に減少。雇用規模は約 8,000 人となる。

<SC50707>

BMW（自動車）―顧客引き渡し車両の燃料をHVOに変更―

高級乗用車大手の独 BMW は 12 日、工場から販売店に引き渡すディーゼル車に給油する燃料をこれまでの軽油から、二酸化炭素 (CO₂) 排出量が少ない代替燃料「HVO100」に改めると発表した。電気自動車 (BEV) の販売拡大だけでなく、温室効果ガスの排出削減に役立つあらゆる手段を活用する「テクノロジー・オープンネス」戦略に基づく措置。ドイツ国内の工場生産する全てのモデルを対象に来年 1 月から開始する。

HVO は水素化植物油を意味する「hydrotreated vegetable oil」の略。使

用済みの食用油など再生可能な廃棄物を処理して製造する。HVO100 は水素化植物油 100% の純粋な HVO で、CO₂ 排出量を軽油に比べ最大 90% 削減できる（「ウェル・トゥ・ホイール」ベース）。冷間時のエンジン始動性が高く微生物の増殖も起こりにくいという強みもある。

HVO100 給油の対象となるのは独ミュンヘン、ディンゴルフィン、レーゲンスブルク、ライプチヒの計 4 工場生産するディーゼル車。BMW グループのディーゼル車生産に占めるこれら工場の割合は

計 50% を超える。モデルに応じて同燃料を 5 ～ 8 リットル給油して販売店に引き渡す。フィンランド企業ネステ (Neste) が手がける HVO100「ネステ MY リニューアブル・ディーゼル」を使用する。

BMW はガソリン車についても気候負荷の少ない燃料を投入したい考え。ただ、現時点では欧州連合 (EU) の燃料品質指令 (FQD) でバイオエタノール混合比率が最大 10% に制限されていることから、同社は上限を速やかに引き上げるよう要求した。

<SC50708>

― 競業企業の動向を定期的にウォッチします ―

キーワードに沿って情報を「**クリッピング**」し

日本語に抄訳してご提供します

料金は月々 1,000 ～ 3,000 ユーロから



椿本チエイン（機械）―独社買収、欧州に産業用スチールチェーン製造拠点確保―

椿本チエインは16日、大形コンベヤチェーンの製造子会社を持つ独ユーロカテナ（EUROCATENA）を買収すると発表した。欧州に産業用スチールチェーンの製造拠点を確保。同地での拡販を推進する。蘭子会社ツバキモト・ヨーロッパを通して31日付で完全傘下に収める。取引金額は明らかにしていない。

ユーロカテナは独中西部のバー

ト・ヘレスフェルトに拠点を置く持ち株会社。傘下に管理会社カール・ユングブルーと製造会社カール・ユングブルー・ケッテンファブリクを持つ。グループ全体の雇用規模は60人。

椿本チエインは日本からの輸出を中心に欧州市場向けに各種産業用チェーンを提供している。顧客の用途に応じて設計・製造する大

形コンベヤチェーンはタイムリーな対応が重要なため、納期・顧客サービスなどの課題解決に向けて同地での開発・製造拠点確保を検討してきた。

今回の買収により、日本、米国、中国に加え、欧州にも大形コンベヤチェーンの製造拠点の獲得。グローバルな事業体制を強化する。

<SC50709>

関西電力（エネルギー）―独で洋上風力、欧州社と共同で―

関西電力は13日、スペイン同業イベルドロウラとドイツで洋上風力発電事業を共同実施すると発表した。同分野の知見や経験を獲得し、国内の洋上風力開発に活用する考え。同社にとって海外5件目の洋上風力事業となる。

バルト海リューゲン島の東北41キロの海域でイベルドロウラが開発中の風力発電パーク「ヴィンダンカー」を両社の合弁事業に改める。関電は同パークを運営する特別目的会社ヴィンダンカー洋上風力発電の資本49%を譲り受ける。

取引金額は明らかにしていない。

ヴィンダンカーでは着床式発電機21基を設置する。総発電容量は31.5万キロワット（kW）。2026年の商業運転開始を予定している。

<SC50710>

ローゼンタール（陶器）―工場閉鎖の方向―

高級陶器大手の独ローゼンタールが国内2工場のうち1つを閉鎖する方向で労働組合と交渉していることが13日、現地メディアの報道で分かった。高価格帯製品の需要減少や高い人件費を受け経営が圧迫されている。

同社はドイツ国内での生産にこ

だわっており、工場は同国南部のゼルプとシュパイヒャースドルフにある。このどちらかを閉鎖し、人員削減を行う。雇用規模は現在600人。来年1月末までに最終決定を下す。

ローゼンタールは1879年創業の老舗メーカー。1997年にアイルラ

ンドに本社を置くウォーターフォード・ウェッジウッドに買収されたものの、ウォーターフォード・ウェッジウッドが経営破たんしたことから、2009年に伊サンボネの傘下に入った。

<SC50711>

アリアンツ（保険）―シンガポール同業の買収を断念―

保険大手の独アリアンツは16日、シンガポール同業のインカム・インシュアランスを買収する計画を撤回すると発表した。政府が疑念を示したことから撤回に追いやられた格好だ。

アリアンツは7月、インカム買収計画を発表した。成長市場のシンガ

ポールで事業を強化し、戦略市場と位置付けるアジア・太平洋での成長を加速させる狙いがあった。

これに対しシンガポールの黄循財（ローレンス・ウォン）首相は10月、インカムがアリアンツの傘下に入ると、低所得者向けの手頃な保険商品の販売を停止する懸念が

あると指摘。この懸念が全面的に取り除けられない限り政府として承認しない意向を表明していた。

アリアンツはこれを受け買収計画を再検討。今回の決定に至った。

<SC50713>

ツァランド（通販）一同業アバウト・ユーを買収—

ファッション・ライフスタイル分野の独ネット通販大手ツァランドは11日、独同業アバウト・ユーを買収すると発表した。より幅広い顧客ニーズに対応できるようにする狙い。すでに主要株主から計73%を譲り受けることで合意しており、残りを株式公開買い付け（TOB）を獲得する意向だ。取引の成立には規制当局の承認が必要となる。

アバウト・ユーは2014年、独通販大手オットーの子会社として設立された。欧州29カ国で事業を展開しており、直近の売上高は19億ユーロだった。従業員数は1,500人。21年にフランクフルト証券取引所に株式を上場しており、浮動株比率は28.9%（7月17日時点）に上る。

TOBでは1株当たり6.5ユーロを提示する。これは過去3カ月間の

加重平均株価を107%上回る水準で、完全買収した場合の総額は約11億3,000万ユーロに達する。

ザランドは08年の創業後、急成長を続け、ファッション製品のオンライン販売で欧州有数の事業者となった。現在は欧州25カ国で事業を展開。従業員は約1万5,000人強で、昨年の売上高は約100億ユーロに上った。

<SC50712>

企業情報短信

■テノア

欧州投資会社テノア・グループ傘下の独造船会社FSGとノビスクルークが経営破たんした。支払い遅延を受けて公的健康保険組合

が行った申請に基づき、裁判所が暫定的な支払い不能を宣告したもようだ。裁判所の確認を得た情報として各種メディアが報じた。両造船会社は受注不足で資金難に陥

り、給与の支払いがたびたび遅延。11月の給与とクリスマス手当はいまだに支給されていない。

<SC50714>

ドイツ語での
情報収集・検索でお困りではありませんか？

FBCの「インフォメーション・ブローカーサービス」は、クライアントが必要とする情報迅速に探し出す情報検索サービスです。私たちは長年の調査業務ノウハウを活用して広範囲な情報検索を提供しています。



プレスリリース



情報検索

問合せや訪問予約の
アレンジメント

検索料金は250ユーロ+VATから

お問い合わせ: FBCカスタマーサポート +49-(0)69-5480950 info@fbc.de

経済・産業情報

化学・製薬業界は来年も低迷 欧州委を「ビューロクラシーの震源」と批判

独化学工業会 (VCI) は13日、同国化学・製薬業界の2025年の生産高が前年比0.5%増と小幅な伸びにとどまる見通しを明らかにした。景気低迷のほか、ドイツ経済が構造危機に陥っていることが背景にある。VCIは規制強化や緩慢な認可手続きが企業の大きな負担になっているとして、欧州連合 (EU) の欧州委員会とドイツ政府に改善を強く促した。

24年の生産高は2.0%増加する見通し。過去2年間は大幅に減少しており、ようやく底打ちとなる格好だ。

だが、過去最高となった18年に比べると16%も少なく、状況は極めて厳しい。工場稼働率は75%で、適正水準(82～85%)を4年連続で下回る。最近是国内工場を閉鎖する動きが出始めている。

24年の生産高を製品分野別で見ると、基礎化学品は約8%増加す

る。23年までの数年間で計25%以上、落ち込んだことから、生産高の水準自体はかなり低い。ポリマーと洗剤・ボディケア用品・化粧品もそれぞれ4%、2%増える。

一方、ファイン・スペシャル化学品は2.0%減となり、3年連続で縮小。製薬はサプライチェーンの問題や国内の生産能力不足・生産コスト高が響いて1.5%落ち込む。

会員企業を対象に11月に行われたアンケート調査によると、25年の利益が「増加する」との回答は26%にとどまり、「減少する」(同46%)を大幅に下回った。大半の企業は来年も厳しい状況が続くと予想している。

事業活動の足かせ要因をたずねたところ、回答が最も多かったのは「規制」で87%に達した。これに「高い人件費」が63%、「重い税・公課負担」が58%、「緩慢な認可手続き」が56%、「エネルギー高」が

50%で続いた。マルクス・シュタイレマン会長は「政治家はビューロクラシーに伴う負担を軽減すると語るが、現実には我々を細々とした規制の網へとますます追い込んでいる」と批判。特にEUレベルの規制を発案する欧州委員会を、欧州を停滞に追い込んでいる「ビューロクラシーの震源」だときき下ろした。

来年2月の選挙で発足するドイツの新政権に対しては、◇競争力を保てる水準へのエネルギー価格の引き下げ◇規制の軽減と認可手続きの迅速化◇税負担の大幅引き下げ——などを要求した。

アンケートでは化学・製薬産業の空洞化が今後、進む可能性が高いことも分かった。ドイツ国内の固定資本投資を来年「増やす」企業は25%にとどまったのに対し、「減らす」は40%を記録。一方、国外では「増やす」が46%に達し、「減らす」(16%)を大幅に上回った。

<SC50715>

FBCのロングリスト調査は



- ① 貴社の案件に合う対象企業をヨーロッパ全土から探します
- ② 全ての企業に貴社のプレゼン資料を送付
- ③ その後メール・電話で興味の有無を1件1件確認します

新たな**ビジネスパートナー**を探します

中国ソーラーパネル業界がカルテル締結 価格上昇で欧州の脱炭素戦略に影響も

中国の主要なソーラーパネルメーカーがカルテルを締結した。過剰生産に伴う過当競争で各社の経営が厳しくなっていることを受けた措置。生産割当などの措置を通して価格の下落に歯止めをかけ、共倒れを回避する狙いだ。欧州は中国製の安価なソーラーパネルに強く依存していることから、カルテルが機能すると欧州連合(EU)やドイツが進める脱炭素戦略のコストは膨らむ可能性がある。中国メディアの報道などをもとに『フランクフルター・アルゲマイネ』紙が12日付で報じた。

世界のソーラーパネル市場では価格競争力の高い中国メーカーの勢力が圧倒的に強く、最大手4社は同国企業が占める。非中国系は10大メーカーのうち3社に過ぎない。

中国企業の競争力が高い大きな理由の1つは、地方政府が大規模な助成措置を行っていることにある。だが、これが過剰な生産能力を生み出し、同国メーカーの業績が強く圧迫されるようになってい

る。中国のソーラーパネル生産能力は世界需要の推定2～2.5倍に達する。

業界大手の晶澳太陽能科技(JAソーラー)では2024年1-9月期の販売量が前年同期比で50%以上、増えたにもかかわらず、売上高は約10%減少した。約5億ユーロに上っていた利益は、6,000万ユーロ強の赤字に転落した。

ソーラーパネル1ワット当たりの価格は現在8セントで、昨年初頭(同22セント)の約3分の1に急落。主要メーカーは政府の介入を要請し、今夏には国家能源局(NEA)が低品質製品の生産停止などを通して生産能力を調整する意向を表明した。

だが、これといった効果が出ていないことから、業界主導でカルテルを結んだもようだ。同国生産の約90%を占める33社が参加している。

業界団体が参加メーカーの工場を視察したうえで、市場シェアに基づいた生産割当を行う。新たな

工場を稼働させる場合は従来の工場を停止しなければならない。違反企業には制裁が科される。販売価格の下限を取り決めるとの報道もある。

カルテル結成の効果は出始めているもようだ。隆基緑能科技(ロンジソーラー)はこのほど、今月に予定していた新工場の操業開始を1年半、延期すると発表した。需給のアンバランスを理由としている。

カルテルは中国の法律でも原則的に禁止されている。ただ、不況に伴い過剰生産能力が発生したり、品質を改善する必要がある場合は認められるという。

欧州のソーラーパネル産業は中国製品に対抗できず、壊滅的な打撃を受けた。同地で現在販売されるソーラーパネルの大半は中国製で、輸入に占める同国製品の割合は約90%に上る。価格が極端に低いことから、需要は多く、メガソーラーや一般世帯で広く使用されている。カルテルにより価格が上昇すると、調達コストが膨らむことから、太陽光発電の普及拡大にブレーキがかかる可能性もある。

<SC50716>

FBCのショートリスト調査は



- ① ロングリスト調査の結果、興味・関心を示した企業の担当者を割り出します
- ② 当該企業の主な取引先や競合他社などのデータも入手します
- ③ ショートリストとして提出します

このデータをもとに**即営業を開始**できます

モーゼル川の早期復旧を鉄鋼業界が要求 閘室複数化の遅れが通行不能の背景に

閘門での事故の影響で貨物船などの大型船が通行できなくなっているモーゼル川の早期復旧を、鉄鋼業界が要求している。現在予想されている3月末の復旧では業務に大きな支障が出るためだ。モーゼル水系に工場を持つ鉄鋼大手シュタール・ホールディング・ザール(SHS)の広報担当者は『フランクフルター・アルゲマイネ』氏に、「もっと迅速に行われなければならない」と明言。同地の業界団体ザール鉄鋼連盟は「物流上の大惨事だ」として、復旧作業に全力を投じるよう要求した。

モーゼル川では8日、下流のミュンヘンにある閘門に貨物船が衝突し、門扉が全面的に破損した。ミュンヘンには大型船用の閘室が

1つしかないことから、モーゼル水系を貨物船が通行できなくなっている。

SHSは原料・製品輸送の80%を船舶と鉄道に依存。モーゼル川と支流のザール川を通しては石炭、鉱石、くず鉄を調達するとともに、鉄鋼製品を顧客企業向けに輸送している。現時点で生産に影響は出ていないものの、しわ寄せが出るのは時間の問題だ。早期復旧に向けて全面協力する意向で、当局などと協議を進めている。

独河川交通全国連盟(BDB)によると、モーゼル川のドイツ領域には閘門が計10カ所ある。そのうち大型専用の閘室を2つ備えるのは3カ所に過ぎず、ミュンヘンを含む他の7カ所には1つしかない。これ

ら7閘門のいずれかで大きな事故が起これば、モーゼル水系全体が航行不能になることは以前から指摘されていた。国は全閘門の閘室を2つにする計画を20年以上前に策定したにもかかわらず、プロジェクトの進展は極めて遅い。

ミュンヘンの閘門事故を受け、モーゼル水系では現在、貨物船と客船が計74隻、立ち往生している。モーゼル・ザール・ラーン水利・水運管理局(WSA)は全船舶を年末までにライン川に移動できるようにする意向で対策を策定。16日に移動措置を開始した。

モーゼル水系はフランスや西南ドイツとオランダ、オーストリアを結ぶ欧州の重要な国際河川。貨物輸送量は昨年およそ600万トンに上った。

<SC50717>

企業倒産が今年は24%増加 金属と製紙で220%・自動車で70%に

独信用調査機関クレジットリフォームは16日、ドイツの企業倒産件数が今年は前年比24.3%増の2万2,400件となり、9年来の高水準に達する見通しを明らかにした。増加は3年連続。パトリックルートヴィヒ・ハンチュ経済調査主任は、コロナ禍から高インフレに至る過去の様々な危機の影響が倒産という形で表われていると指摘。危機打開に向けた経済政策の足踏みや企業のイノベーション力の低下を踏まえると、来年も倒産は増えるとの見方を示した。

経営規模が大きい企業で倒産が

特に増えている。従業員数250人超の企業では増加幅が44.4%に達する見通しだ。

倒産の影響を受ける被用者数は計32万人で、前年を56.1%上回る。負債総額は79.5%増の560億ユーロに拡大。21年に記録した過去最高(510億ユーロ)を更新する。

倒産の増加幅が最も大きい部門はサービスで、27.1%に上る。これに製造が23.9%、建設が21.1%、流通が18.6%で続く。

今年最大の倒産(雇用規模別)はデパート大手ガレリア・カールシュタット・カウフホーフで、計1

万2,000人の被用者が影響を受けた。2位は旅行大手のFTIツーリストイク(同8,400人)。SPA(製造小売業)のエスプリは1,300人で10位だった。

製造業で倒産の増加率が最も大きい業界は金属製造・加工で、218.2%に達する。これに製紙が216.7%で続く。自動車・自動車部品(70.6%)、ゴム・樹脂製品(70.0%)、製薬(42.9%)、衣料品(42.9%)、金属製品(37.7%)も上げ幅が大きい。機械は2.1%と比較的小さい。データ処理装置／電子・光学製品(29.2%減)、化学(23.8%減)、食品・飼料(7.1%減)は倒産が減少する。

<SC50718>

企業の支払い状況が悪化

企業が請求書を受け取ってから支払いを行うまでの期間が長くなっている。信用調査機関クレジトリフォームがこのほど発表したところによると、第3四半期の支払い遅延日数は平均 8.4 日となり、前年同期の 7.6 日から拡大した。パトリックルートヴィヒ・ハンチュ研究主任は、景気の低迷が響いていると指摘。中小企業では資金繰りの厳しいケースが特に多い

との見方を示した。

支払い遅延日数が最も長い業界は建設で、12.6 日（前年同期 12.3 日）に上った。これに消費者向けサービスが 9.9 日（10.4 日）、卸売が 9.4 日（6.7 日）、原料が 9.1 日（7.5 日）、企業向けサービスが 8.9 日（8.4 日）で続いた。

遅延日数が最も短い業界は化学・樹脂で、5.3 日（5.3 日）にとどまった。これに金属・電機が 6.4 日（6.1 日）、小売が 7.3 日（6.5 日）、消費財が 7.6 日（同 5.9 日）、交通・

物流が 8.1 日（7.8 日）で続いた。

州別ではバイエルンの 6.9 日が最も短い。2位はバーデン・ヴュルテンベルク（7.3 日）、3位はヘッセン（7.7 日）と南部州が上位を独占している。最下位（16位）はメクレンブルク・フォーポマーンで 11.5 日に上った。これにシュレスヴィヒ・ホルシュタインが 11.2 日、デュッセルドルフを州都とするノ르트ライン・ヴェストファーレンが 9.9 日で続いた。

<SC50719>

アディダスに 税務当局が立ち入り調査

独スポーツ用品大手アディダスが 10 日、税務当局の立ち入り調査を受けたことが分かった。経済誌『マネージャー・マガチン』が報じ、同社が追認したもので、広報担当者は「調査は 2019 年 10 月から 2024 年 8 月を対象とするもので、ドイツへの製品輸入に際

しての関税・税規定の遵守に関わる」ことを明らかにした。当局に協力し必要な書類と情報を提供するとしている。

同誌によると、ヘアツォーゲンアウラハ本社とシャインフェルト工場、オスナブリュック近郊のリーステにある物流センターが立ち入り調査の対象となった。

アディダスは自社製品の製造の

大半をアジア企業に委託し、輸入している。広報担当者によると、独・欧州法の解釈を巡り同社と税務当局の間に解釈のずれがあり、税関とは数年前から意見の交換をしてきたという。

今回の調査が財務にもたらす影響は小さいとしている。すでに引当金を計上しているもようだ。

<SC50720>

ヨーロッパで

ビジネスパートナーを探したい…



>>> FBCにお任せください！

私たちはロングリスト・ショートリスト調査を通して
みなさまの欧州戦略を強力にサポートしています
欧州に攻め込むための最新の営業リストを作成します

目で見えるドイツの経済・社会

ドイツで開催される主な国際見本市 2025年第1四半期

開催期間	開催都市	見本市名	前回開催データ		
		主要取扱い品	展示スペース	出展ブース数	来場者数
		公式サイト	単位:m2	(ドイツ国外から)	(ドイツ国外から)
1月7日 ~ 1月9日	デュッセルドルフ	PSI ノベルティグッズ産業欧州見本市	15,464	567	11,003
		販売促進、プロモーション、営業プロセス、広告媒体		(342)	(5,497)
		http://www.psi-network.de			
1月13日 ~ 1月17日	ミュンヘン	BAU 国際建築・建材展建築システム見本市	127,217	2,266	189,237
		建築資材、建築機械、エネルギー技術		(1,042)	(76,047)
		www.bau-muenchen.com			
1月14日 ~ 1月16日	ニュルンベルク	Perimeter Protection 建物セキュリティ見本市	7,399	198	5,389
		セキュリティ システム、施設管理、警報システム		(99)	(1,593)
		http://www.perimeter-protection.de			
1月14日 ~ 1月17日	フランクフルト	Heimtextil 国際ホームテキスタイル見本市	106,807	2,838	43,608
		バスルーム用品、ペット用品、カーテン、カーペット		(2,713)	(34,438)
		http://www.heimtextil.messefrankfurt.com			
1月17日 ~ 1月26日	ベルリン	国際グリーン週間ベルリン：食、農業、造園	43,480	1,412	305,946
		農業機械、造園機器、園芸用品、野菜、肉、魚		(394)	(4,996)
		www.gruenewoche.de			
1月18日 ~ 1月26日	デュッセルドルフ	デュッセルドルフ国際ボート見本市	114,366	1,459	214,023
		ボート、ヨット、モーター、サーフィン、ダイビング		(907)	(45,566)
		www.boot.de			
1月20日 ~ 1月22日	フライブルグ	フライブルグ国際文化見本市	3,552	349	4,218
		文化活動、劇場舞台用設備、アート		(79)	(533)
		http://www.kulturbourse.de			
1月28日 ~ 2月1日	ニュルンベルク	ニュルンベルク国際玩具見本市	94,850	2,354	56,932
		玩具、模型、ライセンス商品、ベビー用品、本		(1,914)	(38,102)
		http://www.spielwarenmesse.de			
1月28日 ~ 2月2日	ドルトムント	国際狩猟・スポーツ銃器・アウトドアグッズ見本市	19,692	619	77,000
		アクセサリ、狩猟用具、狩猟用武器、衣類		(175)	(9,240)
		https://www.jagdundhund.de/			
1月28日 ~ 1月31日	エッセン	IPM国際園芸見本市	39,991	1,377	33,772
		鉢植え、植物、水耕栽培		(928)	(12,192)
		http://www.ipm-essen.de			

次ページに続く⇒

開催期間	開催都市	見本市名	前回開催データ		
		主要取扱い品	展示スペース	出展ブース数	来場者数
		公式サイト	単位:m2	(ドイツ国外から)	(ドイツ国外から)
1月31日 ~ 2月2日	ミュンヘン	opti 光学デザイン国際見本市	16,417	358	21,504
		メガネ、コンタクトレンズ、レーザー技術、光学用品			
		https://www.opti.de/		(154)	(5,046)
2月2日 ~ 2月5日	ケルン	ProSweetsケルン国際菓子産業・資材メッセ	1,410	118	データなし
		原料・添加物、菓子包装材・包装技術、機械、冷蔵庫			
		www.prosweets-cologne.de		(69)	データなし
2月2日 ~ 2月5日	ケルン	ISM ケルン国際菓子専門見本市	34,933	1,278	24,332
		焼き菓子、スナック菓子、チョコレート、砂糖菓子			
		www.ism-cologne.de		(1,125)	(17,357)
2月5日 ~ 2月7日	ベルリン	青果物マーケティング国際見本市	67,344	2,753	66,377
		食品加工および包装機械			
		http://www.fruitlogistica.de		(2,478)	(54,363)
2月7日 ~ 2月11日	フランクフルト	アンビエンテ国際消費財見本市	151,009	4,004	96,550
		インテリア・ライフスタイル関連			
		http://www.ambiente.messefrankfurt.com		(3,543)	(67,955)
2月7日 ~ 2月11日	フランクフルト	クリスマスワールド：シーズンデコレーション見本市	43,566	670	32,675
		クリスマスグッズ、パーティーグッズ、ギフト			
		http://www.christmasworld.messefrankfurt.com		(523)	(22,998)
2月7日 ~ 2月10日	フランクフルト	クリエイティブワールド：手芸・アート関連用品展	9,995	259	7,257
		手芸用品、装飾品、画材、デザイン			
		http://www.creativeworld.messefrankfurt.com		(214)	(4,768)
2月8日 ~ 2月10日	ケルン	spoga horse 馬産業国際見本市	12,489	405	7,707
		馬、革製品、スポーツ用品、スポーツウェア			
		https://www.spogahorse.de/		(331)	(4,523)
2月11日 ~ 2月13日	エッセン	E-world energy&water国際エネルギー・水見本市	25,584	842	29,223
		エネルギー技術、再可エネ、水処理技術、供給技術			
		www.e-world-essen.com		(219)	(7,218)
2月11日 ~ 2月14日	ニュルンベルク	BIOFACH オーガニック国際見本市	42,550	2,561	34,626
		オーガニック食材、オーガニックコスメ			
		http://www.biofach.de		(1,829)	(16,492)

次ページに続く⇒

開催期間	開催都市	見本市名	前回開催データ		
		主要取扱い品	展示スペース	出展ブース数	来場者数
		公式サイト	単位:m2	(ドイツ国外から)	(ドイツ国外から)
2月12日 ~ 2月13日	ヴィースバーデン	succeet 広告・マーケティング見本市	1,656	129	1,431
		マーケティング、経営コンサルティング			
		https://www.succeet.de/		(59)	(295)
2月13日 ~ 2月15日	シュツットガルト	TecStyle Visions 繊維加工国際見本市	6,489	164	9,927
		繊維加工技術、制服・作業着、繊維素材、マシン			
		http://www.tecstyle-visions.com		(78)	(1,588)
2月13日 ~ 2月15日	シュツットガルト	Wetec 広告技術国際見本市	2,233	96	8,078
		屋外広告、屋外照明、デジタル印刷物、ディスプレイ			
		http://www.wetec-messe.de		(26)	(1,050)
2月15日 ~ 2月17日	オッフェンバッハ	ILM 国際皮革製品見本市	9,915	172	2,338
		ハンドバッグ、革小物、革製品、アクセサリ等			
		http://www.ilm-offenbach.de		(98)	(760)
2月18日 ~ 2月20日	デュッセルドルフ	EuroCIS 店舗情報管理見本市	14,400	475	13,714
		顧客・在庫管理システム、店舗セキュリティ			
		http://www.eurocis.com		(255)	(6,952)
2月21日 ~ 2月24日	ミュンヘン	ミュンヘン国際時計・宝石見本市	25,857	858	25,160
		宝石、時計、金細工、装飾品加工機械、工房設備			
		http://www.inhorgenta.com		(430)	(9,698)
2月24日 ~ 2月26日	ニュルンベルク	Enforce Tac防衛技術国際見本市	15,885	723	12,304
		武器、銃器部品、弾薬、装備品			
		http://www.enforcetac.com		(467)	(6,197)
2月26日 ~ 2月27日	ミュンヘン	LOPEC プリンテッド・エレクトロニクス国際展示会	1,715	176	2,380
		電気工学、電子工学、表面処理技術			
		http://www.lopec.com		(104)	(1,302)
2月27日 ~ 3月2日	ニュルンベルク	IWA アウトドア国際見本市	36,639	1,073	39,303
		ハンティング アクセサリー、武器、アウトドア製品			
		https://www.iwa.info/		(895)	(21,939)
3月4日 ~ 3月6日	ベルリン	ITB ベルリン国際旅行見本市	77,024	5,642	56,794
		ツーリズム、旅行業者、会議場、交通機関、IT			
		www.itb-berlin.de		(5,065)	(31,371)

次ページに続く⇒

開催期間	開催都市	見本市名	前回開催データ		
		主要取扱い品	展示スペース	出展ブース数	来場者数
		公式サイト	単位:m2	(ドイツ国外から)	(ドイツ国外から)
3月6日 ~ 3月12日	エッセン	EQUITANA 馬術国際見本市	25,082	565	103,469
		馬、乗馬用品、厩舎、飼料			
		http://www.equitana.com		(150)	(8,206)
3月7日 ~ 3月9日	ケルン	h+h ハンドクラフト+ホビー用品国際見本市	12,148	293	11,669
		ホームテキスタイル、タペストリー、毛糸、ミシン			
		http://www.hh-cologne.de		(228)	(5,129)
3月11日 ~ 3月13日	ミュンヘン	CCE 製紙業界国際見本市	2,622	97	2,073
		段ボール製造、段ボール製造機械、段ボール加工機械			
		https://www.cce-international.com/		(77)	(1,261)
3月11日 ~ 3月13日	ケルン	Asia-Pacific Sourcing アジア太平洋ソーシング	6,558	484	4,619
		ハードウェア、ツール、家庭用品および電化製品			
		https://www.asia-pacificsourcing.de/		(481)	(2,439)
3月11日 ~ 3月13日	ミュンヘン	ICEヨーロッパ紙、フィルム、箔加工産業見本市	8,693	338	4,767
		コーティング材料、乾燥設備、硬化機、前処理技術			
		https://www.ice-x.com/de-de.html		(166)	(2,232)
3月11日 ~ 3月14日	ライプツィヒ	国際下請見本市	2,057	160	10,934
		建築部品、ファスナー、板金加工、ギアリング			
		https://www.zuliefermesse.de/		(60)	(1,378)
3月11日 ~ 3月13日	シュツットガルト	LogiMAT シュツットガルト国際物流サービス見本市	68,726	1,636	67,420
		ロジスティック関連、認証技術、通信、保管、輸送			
		www.logimat-messe.de		(556)	(22,604)
3月11日 ~ 3月13日	ニュルンベルク	embedded world 国際組込み技術専門見本市	30,851	1,136	32,438
		コンピュータハードウェア、ソフトウェア、インターネット			
		https://www.embedded-world.de/		(755)	(13,910)
3月12日 ~ 3月16日	ミュンヘン	国際手工業専門見本市	18,961	810	90,769
		手工業品、建材、照明、窓、内装、ドア、柱			
		https://www.ihm.de/		(189)	(9,077)
3月14日 ~ 3月18日	ハンブルグ	INTERNORGA ホテル・外食産業国際見本市	44,238	1,146	77,062
		厨房機器、ケータリング、製菓子、製パン、食器			
		http://www.internorga.com		(291)	(4,525)

次ページに続く⇒

開催期間	開催都市	見本市名	前回開催データ		
		主要取扱い品	展示スペース 単位:m2	出展ブース数 (ドイツ国外から)	来場者数 (ドイツ国外から)
		公式サイト			
3月16日 ~ 3月18日	デュッセルドルフ	ProWein ワイン、アルコール飲料国際見本市	72,836	5,282	45,082
		ワイン、蒸留酒、飲料、サービス、販売支援、惣菜		(4,586)	(24,836)
		http://www.prowein.de			
3月17日 ~ 3月21日	フランクフルト	ISH HVAC+水の国際見本市	136,273	2,042	152,468
		配管、暖房、空調、冷凍および換気技術		(1,476)	(67,340)
		http://www.ish.messefrankfurt.com			
3月25日 ~ 3月27日	ニュルンベルク	コーティング塗料業界国際見本市	37,236	1,015	24,605
		アプリケーション、労働安全衛生、建築業界向け化学助剤		(701)	(16,111)
		http://www.european-coatings.com			
3月25日 ~ 3月27日	シュツットガルト	表面処理技術国際見本市	23,162	1,001	10,927
		ファスナー技術、亜鉛めっき技術、ソフトウェア		(846)	(7,861)
		http://www.fastenerfair.com			
3月25日 ~ 3月29日	ケルン	IDS 国際歯科見本市	73,495	1,763	116,693
		歯科医療装置・器具・技術・素材・薬、情報システム		(1,332)	(68,007)
		https://www.ids-cologne.de/			
3月25日 ~ 3月27日	シュツットガルト	EMV 電気・電子工学国際見本市	1,840	116	2,571
		雷保護、コンサルティング、電磁コンポーネント		(42)	(591)
		http://www.e-emv.com			
3月26日 ~ 3月27日	アウグスブルク	Coiltech Deutschland電気機械国際見本市	9,336	501	3,519
		電気工学、電子部品、ワイヤー、ケーブル製造		(313)	(1,183)
		https://www.quickfairs.net/			
3月27日 ~ 3月30日	ライプツィヒ	Leipziger Buchmesseライプツィヒ書籍見本市	13,819	1,583	222,819
		書籍、電子書籍、オーディオブック		(281)	(5,125)
		https://www.leipziger-buchmesse.de/			
3月28日 ~ 3月30日	デュッセルドルフ	BEAUTY DÜSSELDORF 美容業界国際見本市	16,347	531	42,843
		化粧品、整髪、ボディケア		(202)	(4,943)
		http://www.beauty-international.de			
3月29日 ~ 3月30日	デュッセルドルフ	TOP HAIR理・美容産業国際見本市	6,201	158	23,918
		理・美容器具、エステ用品、アクセサリ、装飾		(50)	(1,877)
		http://www.top-hair-international.de			
3月31日 ~ 4月4日	ハノーバー	ハノーバーメッセ 産業技術総合見本市	105,603	3,856	126,978
		産業技術全般		(2,593)	(48,171)
		http://www.hannovermesse.de			

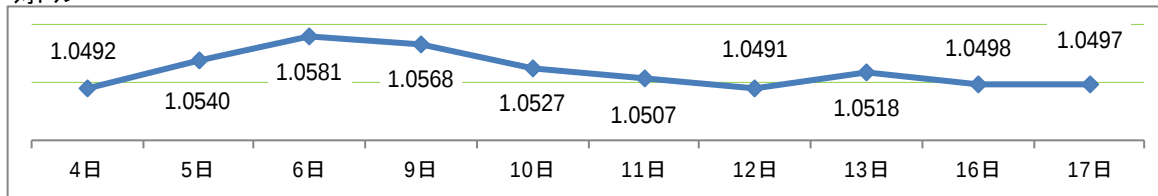
2024年11月4日調べ

<SC50722>

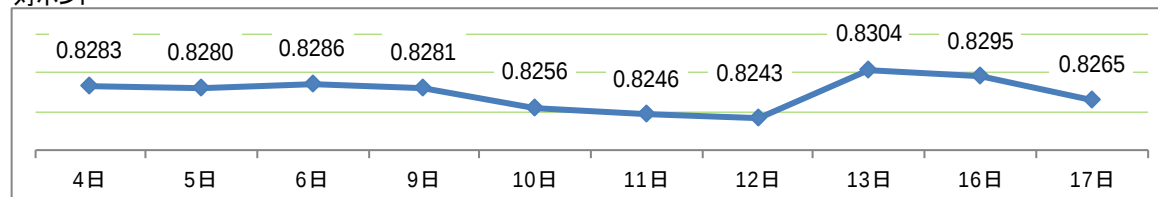
為替・株価・原油 (2024年12月4日～17日)

ユーロ相場

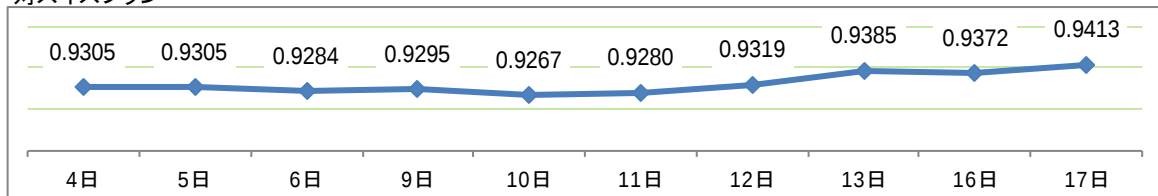
対ドル



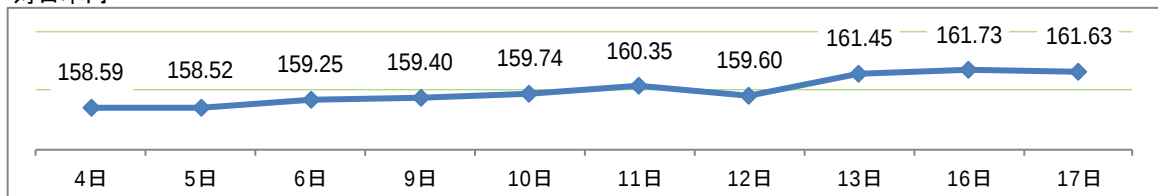
対ポンド



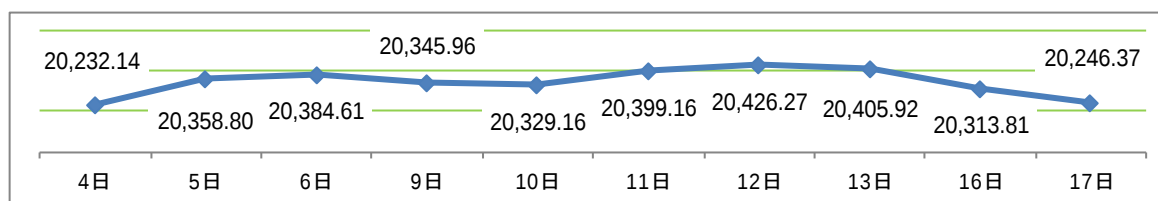
対スイスフラン



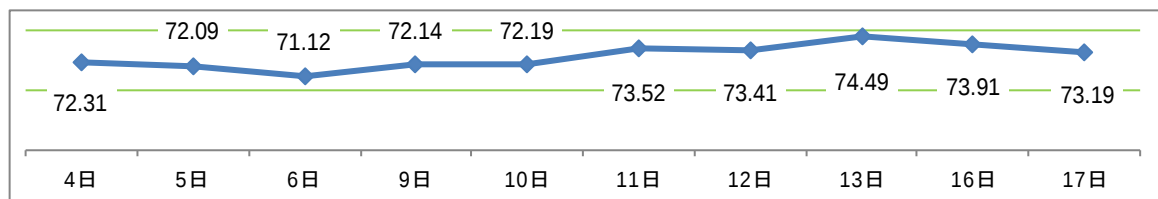
対日本円



DAX40



ブレント原油(先物。1バレル当たり。単位:ドル)



出所: 欧州中央銀行、ドイツ証券取引所、ロンドン国際石油取引所

<SC50723>